

# 『医療者教育のビデオ・エスノグラフィー』 刊行意義確認シンポジウム & 医療者教育支援会

## 趣旨

『医療者教育のビデオ・エスノグラフィー』（晃洋書房）の出版を記念し、本の意義を確認するとともに、本の内容を、動画付きで執筆者自身が解説する。

更に、コミュニケーション教育で困っている医療者教育関係者があつまって、問題解決を志向したワークショップを行う。

## 日時

2018年3月24日（土曜日）12:30~17:30

## 会場

神戸・学園都市駅そばユニティ（アクセスは下記サイトを参照）  
駅から南へ徒歩1分

2F: セミナー室3

## 登壇者紹介

**孫大輔先生**（東京大学・医学教育国際研究センター）  
医学教育学

**本山方子先生**（奈良女子大学・文学部 & 障害学生支援室）  
教育心理学

他 公募に応募して下さった先生方及び著者（10名中6名）

## 司会

**樫田 美雄**（神戸市看護大学）  
社会学・医療コミュニケーション研究，保健医療社会学会長

会場のウェブサイト <https://www.unity-kobe.jp/>（ユニティ）

連絡先： 樫田 美雄（[kashida.yoshio@nifty.ne.jp](mailto:kashida.yoshio@nifty.ne.jp)）

TEL 070(5681)4143

主催：神戸市看護大学 樫田研究室

# プログラム

## ＝第1部：本書の意義の確認(基調講演とミニシンポ)＝12:30--14:10

基調講演1 孫大輔先生(東京大学・医学教育国際研究センター:医学教育学)

※『対話する医療:人間全体を診て癒すために』(さくら舎,2月6日刊行予定)の著者.  
「医療コミュニケーション教育のミライ:対話型教育の可能性」(質疑含めて30分程度)

基調講演2 本山方子先生(奈良女子大学・文学部&障害学生支援室:教育心理学)

「奈良女子大学におけるコミュニケーションに特別なニーズがある学生への  
合理的配慮の内容と現在の課題」(質疑含めて30分程度)

### ミニシンポジウム

(40分間.登壇者は孫大輔先生と本山方子先生&岡田光弘先生(編者・成城大学)他)

## ＝第2部：各章の内容の説明with動画＝14:20--16:20

解題1 3章・医療面接のコミュニケーション分析」with動画 ←岡田光弘(成城大学)

解題2 4章・医療面接教育における「医学的情報」と「心理・社会的情報」with動画  
←中塚朋子(就実大学)

解題3 5章・会話の秩序と医学教育with動画 ←秋谷直矩(山口大学)

解題4 6章・医学教育担当者から見たビデオ・エスノグラフィーの価値with動画  
←宮崎彩子(兵庫医科大学)

解題5 9章・総合診療科での診療場面から見た医療面接教育の再考with動画  
←阿部哲也(関西医科大学)

各20分=15分+5分= + 全体での議論を20分

## ＝第3部：研究成果に関する応用検討研究会＝16:30--17:30

報告「関西医科大学での医療面接教育について」(質疑を含めて20分)

(=とくにビデオを用いた振り返り型学習に関連させて=) 阿部哲也(関西医科大学)

### ワークショップ(医療者教育困りごと相談会)

(ファシリテーターは、第1部・第2部の登壇者.さいごに全体会で成果を共有)

■前半は、数人ずつのグループに分かれて、ファシリテーター付きのワークショップを行う。

後半は、各グループの議論を全体化して、集約する。

※この研究集会は、『医療者教育のビデオ・エスノグラフィー~若い学生・スタッフのコミュニケーション能力を育む』(晃洋書房,2018年3月刊行)の出版をより有意義なものとするために、同書の基盤となった科学研究費補助金(課題番号:15H03411)の支援を受けて行われるものです。

※※ 記録のために、録音・録画があることをあらかじめご了承ください。

録音・録画は、編集されて、科研費研究成果報告書として2018年7月に刊行の予定です。